家庭園芸

ジャガイモの植え付け

春の彼岸も過ぎ、日ごとに暖かくなり家庭菜園の季節を迎えました。

最初に畑の整理をしましょう。昨年植え付けた作物のくずや雑草を、深く掘った穴に埋めるなどします。土壌改良のため、1年に1回は石灰を施し、深く耕しておきましょう。

ジャガイモの植え付けですが、4月下旬までに終わるように逆算して準備を進めます。ジャガイモは石灰の量が多いと、イモの肌がカサカサする「そうか病」が出やすくなるため、少なめにします。

植え付ける7日から10日前になったら、完熟たい肥や元肥を施して土になじませ、畑の準備を済ませておきます。

種イモは、病気の無いものを選んでください。発芽をそろえるため、魚箱などに並べて被覆資材で覆い、日に当てます。発芽したら2つに切り、切り口が乾いてから植え付けましょう。

（園芸センター）

新潟漆器5種
国の伝統的工芸品に指定

本市や豊栄市、亀田町などで作られている「新潟漆器」が、国の伝統的工芸品に指定されました。昭和55年に指定を受けた新潟・白根仏壇に続き、本市では2品目の指定となります。

今回指定を受けたのは、数十種類に及ぶ新潟漆器の塗りのうち、花塗、石目塗、錦塗、磯草塗、竹塗の5種類です。

花塗は、上塗漆を一気に塗り上げて完成させる光沢のある塗りで、石目塗は、石のざらざらした肌合いを炭粉で表現した塗り。磯草塗は色漆を重ね塗りした後、海藻模様を研ぎ出す塗りで、錦塗は、不規則模様の虫くい状態に仕上げる塗りです。竹塗は、下地の上にさびで竹の節などを作り、その上に色漆で竹の肌や模様を作っていくもので、竹の肌合いを漆で表現した塗りは、とても珍しいものです。

新潟漆器の製造が始まったのは、江戸時代中期（1700年代）といわれています。北前船の寄港地で、物資や文化の集散地だった新潟には、さまざまな地方から漆器造りの技術が伝わり、多彩な塗りが発展しました。

今に伝わる新潟漆器の技法が定まったのは、明治10年代。現在でも昔ながらの道具を使い、手工業で製造されており、新潟大和で常設販売されています。

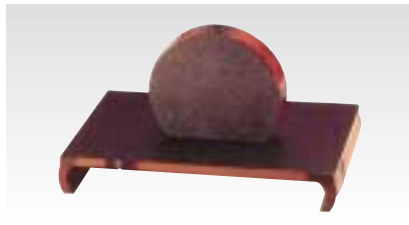
伝統的工芸品は、伝統的な技術と製品を後世に伝えようと、国が指定するもの。製造技術や技法が100年以上の歴史を持ち、今日まで受け継がれてきている、大部分が手作業で作られている―などの条件を満たした203品目が指定を受けています。

今回、新潟漆器が指定を受けたことにより、本県の指定品目数は、京都府の17に続く、全国第2位の14となりました。

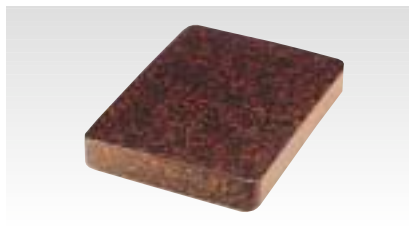
なお、新潟漆器は市役所本館1階市民ロビーに展示しています。

問い合わせ先　商工振興課（☎内線2524）、市漆器同業組合（☎265・2968）

花塗


石目塗

錦塗


磯草塗

竹塗

自然の豊かさを味わおう
"すこやか農園"利用者を募集

野菜や草花などの栽培を通じて、市民の皆さんに、自然の豊かさを味わってもらおうと設けている「すこやか農園」の利用者を募集します。

今回の募集は、9農園・165区画です＝表＝。

土と触れ合い、自然の豊かさを味わってみませんか。

利用料　1区画約30平方メートルで年間6600円。水道料700円

期間　5月1日から来年3月31日まで　※契約は1年更新。表に記入してある期間は継続利用できる予定ですが、やむを得ない事情により、途中で閉園する場合もあります

利用条件　①1世帯は1農園の1区画のみ利用できます　②自ら耕作し、管理できる市民で、徒歩・自転車で通える人　③栽培は野菜、草花に限ります（果樹・花木の植樹はできません）

申し込み　4月4日（必着）までに往復はがきに住所、氏名、電話番号、希望する農園名を記入し、〒951・8550、農業振興課（☎内線2558）へ

※応募は1世帯1枚。応募多数の場合抽選。

表

農園名	所在地	区画数	利用年数
高志	高志1-1446-1（市立高志高校近く）	69	3年
坂井	坂井838（ウオロク大学前店近く）	74	
近江中	近江250-1（鳥屋野中学校近く）	2	2年
南出来島	南出来島1-446（上山中学校近く）	8	
新和	新和4-88-1（鳥屋野中学校近く）	1	
東中島	東中島2-24-1（NTT交換所近く）	1	
上所	上所上2-566（上所郵便局近く）	3	1年
近江下	近江2-401-1（上所小学校近く）	4	
ファミリーファーム近江	近江上226-1（鳥屋野中学校近く）	3	

自分たちでまちを守る
自主防災組織の結成を

災害に強いまちづくりを推進するため、地域防災活動の中心となる「自主防災組織」の結成を呼び掛けています。

大規模な地震災害が発生したとき、わたしたちの住む地域はどうなるでしょうか。建物の倒壊や火災の発生、道路の寸断などにより、消火・救援・救助など、公的な防災機関がすぐに対処できないことが予想されます。

自主防災組織とは、このようなときに被害を最小限に抑えるため、地域住民が協力して防災活動をする組織です。災害時の初期消火、避難誘導、被害状況の把握などを迅速に行うため、日ごろから防災訓練の実施、防災資機材の備蓄などを進め、いざというときに備えています。

3月1日現在、市内には自治・町内会などの住民組織を母体に、33の自主防災組織（161の自治・町内会）が結成されています。

防災訓練に助成

自主防災組織の育成と防災対策の充実を図るため、自主防災組織が実施する防災訓練などに掛かった経費の一部を助成しています。

助成対象　防災訓練実施のための資機材購入経費（標識、腕章、誘導灯、消火器、発電機など）、防災訓練のために要した経費（チラシ、広報紙の作製費など）

問い合わせ　防災課（☎内線2424）へ

スワップミート出店者募集
ホームページと申込書で受け付け

市青年ネットワークでは、5月11日に開催するフリーマーケット「スワップミート」の出店者を募集します。詳しくは、主なプレイガイド、地区事務所、公民館などにある申込書を兼ねたチラシをご覧ください。

日時　5月11日午前10時～午後3時（悪天時は5月18日に順延）

会場　鳥屋野潟公園向かい駐車場

募集数　600店舗

申し込み　①ホームページ…4月1日午前0時から（アドレス　http://www4.plala.or.jp/network/）②申込書…4月1日～21日（必着）でチラシに記載してある申込先へ

問い合わせ　市青年ネットワーク（万代市民会館内☎246・7711）へ

こども創作活動館

申し込み　同館（☎279-2113）へ
※月曜休館。幼児は保護者同伴

◆作ってみよう！簡単スライム
日時　4月2日午後2時～4時
対象　5歳以上先着30人　**参加費**　50円

◆アイロンビーズで飾るキーラック
日時　4月5日午後1時半～3時半
対象　小・中学生先着15人
参加費　200円

坂井輪児童館

申し込み　当日直接同館（☎269-3154）へ
※月曜休館

◆ピヨピヨクラブ
日時　4月9・16・23日午前9時～正午
対象　2歳以下の子と保護者

◆うさちゃんクラブ
日時　4月11・18・25日午前9時～正午
対象　2歳以上の未就園児と保護者

曽野木地区公民館

申し込み　◇は当日直接同館へ、◆は同館（☎280-6810）へ

◇アニメ映写会
日時　3月25日午前10時～11時15分
対象　幼児・小学生　※幼児は保護者同伴
内容　セロひきゴージュ、ようこそ！エコロ島、星の子

◆スクエアダンス無料体験教室
日時　4月1日～22日毎週火曜午後7時半～9時　**定員**　先着20人

◆クラシックギター初心者教室
日時　4月9・16・23日午前10時～11時半
定員　先着10人　**参加費**　300円
※ギターの貸出あり

中地区公民館　ペン習字体験教室

日時　4月9・16日午前10時～正午
定員　先着15人　**参加費**　500円
申し込み　同館（☎271-0017）へ

エコープラザ

申し込み　直接同プラザ（☎270-3009）へ

◆フリーマーケット
日時　きょう23日正午～午後4時

◆環境寄席
日時　きょう23日午後1時半～3時
出演　水都家艶笑、ほか

鳥屋野地区公民館
スクエアダンス初心者講習会

日時　4月5日～26日毎週土曜午後7時～8時半
対象　成人先着30人　**参加費**　500円
申し込み　同館（☎285-2371）へ

東総合スポーツセンター
初心者入門太極拳教室

日時　4月9日～9月17日午後1時半～3時（水曜全20回）
対象　成人先着30人　**参加費**　7,000円
申し込み　同センター（☎272-5150）へ

明鏡高校　社会人講座

講座名	定員	日時・参加費
陶芸入門	各20人	4月23日から毎週水曜午後1時半～3時 ※夏休みなど、長期休業期間は閉講 参加費　各講座2,880円 （別途材料費やテキスト代が必要な講座があります）
郷土の工芸（新潟塗り）		
絵手紙入門		
スポーツ教室（卓球）	各30人	
ロシア語		
中国語		
ハングル		
英会話入門		
オペラ鑑賞入門		

申し込み　同校（沼垂東6）または学校指導課（市役所第2分館3階）で配布している願書を3月26日～4月4日に同校へ　※出願は1人1講座。応募多数の場合抽選（定員には同校の生徒も含み、ロシア語、中国語、ハングルの講座は同校の生徒を優先）
問い合わせ　同校（☎246-3535）へ